

新型コロナウイルス感染症対策

【ガイドライン】

Ver. 1- 2021. 3. 20 随時更新予定

九州卓球連盟

<目次>

1. 九州卓球連盟主催大会 開催時の感染防止策について（主催者）
 - （1）開催時の留意事項
 - （2）参加者への対応

2. 九州卓球連盟主催大会開催時の感染防止策について（参加者／主催者）
 - （1）参加者／主催者が遵守すべき事項
 - （2）競技ルール、競技会場、試合進行上の特別処置、試合を行う際の留意点
 - 【1】競技ルール
 - 【2】選手注意事項／申し合わせ事項
 - 【3】換気
 - 【4】卓球台の設置、卓球台・ボールの消毒
 - 【5】更衣室（使用について）
 - 【6】会場入り口、受付
 - 【7】手洗い場所・洗面所（トイレ）
 - 【8】競技エリア周辺
 - 【9】観客席
 - 【10】練習開場
 - 【11】売店
 - 【12】入場制限
 - 【13】大会運営
 - 【14】審判
 - 【15】監督会議
 - 【16】オーダー交換
 - 【17】進行・式典
 - 【18】報道

3. 資料
 - 【資料1】九州卓球連盟主催大会参加にあたっての留意事項
 - 【資料2】健康観察・行動記録
 - 【資料3】健康状態申告書

※ 卓球練習時の感染防止策については、公益財団法人日本卓球協会の最新版ガイドラインに準拠する。

1. 九州卓球連盟主催大会開催時の感染防止策について（主催者）

九州卓球連盟主催大会開催時の感染防止策については、主管県知事および市町村行政の方針に反しないことを大前提とする。

その上で大会主催者は、その運営に当たり以下の事項に配慮し準備を行う。

（1）九州卓球連盟主催大会開催時の留意事項

- ① 競技大会は、主管県知事および市町村行政の感染防止方針に準拠して開催する。
- ② 参加者数は、主管県知事および市町村行政の方針のもと上限人数を定める。
- ③ シングルス及びダブルスの大会とする。
- ④ 無観客とする。
- ⑤ 参加者には大会参加にあたっての留意事項を遵守するよう、文書等で1か月前までに周知する。**又は大会要項に記載する。【資料1】**
- ⑥ 大会の2週間前～大会期間中に新型コロナウイルスの感染が確認・濃厚接触者と認定された選手とスタッフ、役員は不参加とする。
- ⑦ 新型コロナウイルスの感染が確認された選手の所属するチームの対応については、保健所の判断と指示に従うこととする。
- ⑧ ミーティングや懇親会等においても、三つの密を避ける。

（2）九州卓球連盟主催大会参加者への対応

- ① 大会開始までの期間の健康観察行動記録【資料2】を毎日チェックする。
（健康観察行動記録【資料2】は自己管理とする）
- ② 大会当日は入館時に、検温の実施と健康状態申告書【資料3】の提出を義務付ける。
※ 選手・スタッフ、チーム関係者、大会運営役員、会場入りする全ての人を対象とする。
- ③ 大会当日入館時に、「感染防止対策チェックリスト」(主管県へ提出用)の提出を義務付ける。
※ 団体は代表者のみ、個人は1枚を提出する。
※ **【資料2～3】及び「感染防止対策チェックリスト」はコピー対応願います。**

2. 九州卓球連盟主催大会開催時の感染防止策について（参加者／主管者）

（1）参加者／主管者が遵守すべき事項

※ 九州卓球連盟主催大会参加にあたっての留意事項「【資料1】」を遵守すること。

（2）競技ルール、競技会場、試合進行上の特別処置、試合を行う際の留意点

【1】競技ルール

- ① 詳細は大会要項を参照。
- ② ゲームごとのチェンジエンドについては、大会ごとに主管県と九卓連で協議する。
- ③ ボールは1マッチ毎に使用したボールを本部席に持参する。使用球と同メーカー／ボールをコートにもっていく。使用球と未使用球が混在しないようにする。

【2】選手注意事項／申し合わせ事項

- ① 飲料は自分専用のもので飲み、回し飲みはしない。
- ② 卓球台の上で手を拭かない。
- ③ ボールに息を吹きかけない。
- ④ シューズの裏を手で拭かない。
- ⑤ 握手などの身体を接触させる挨拶は行わない。
- ⑥ 競技中のマスクの着用は不要とする。
- ⑦ ベンチ選手は全員マスクを着用する。
- ⑧ 大きな声で応援しない。
- ⑨ 試合開始前と試合終了時の整列は行わない。
- ⑩ 試合終了後、使用した椅子の除菌を行う（椅子、フェンス）。

【3】換気

- ① 設備を適切に運転し十分な換気を行なう。目安として2時間おきに換気を行う。
- ② 競技場内の部屋（役員室、更衣室）の利用は、1時間ごとに換気を行なう。

【4】卓球台の設置、卓球台・ボールの消毒

- ① 卓球台は十分な間隔を開けて設置する（使用会場によって異なるが最大限の間隔をとる）。
- ② 卓球台およびボールを消毒する場合には製造元のメーカーのホームページを参照するかメーカーに確認する。※頻回の手洗いによる除菌、感染予防に努める。

【5】更衣室（使用・不使用は主管県の判断とする）

- ① 一度に入室する参加者の数を制限する（会場更衣室のキャパを考慮し人数を最小限に設定する）。
- ② 室内又はスペース内で複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、ロッカーの取手、テーブル、椅子等）については、1時間に1回程度消毒する。
- ③ 換気扇を常に回す、換気用の小窓を開ける等、換気に配慮する。

【6】会場入り口、受付

- ① 手指消毒剤の設置。
- ② 入館時に検温器（非接触温度計）での検温を義務付ける。
- ③ 入館時に健康状態申告書【資料3】の提出を義務付ける。
- ④ 37度5分以上の発熱者の入館を制限する。
 - (1) 入館時37度5分以上・別スペースに誘導後、再度非接触型体温計で検温
 - (2) 上記でも37度5分以上測定された場合は、接触型（従来）の体温計で検温
 - (3) それでも37度5分以上測定された場合は、入館拒否する。
- ⑤ 軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある人は入館時に必ず看護師に相談すること。医療機関への対応が必要な場合は体育館事務所に連絡すること。
- ⑥ 参加者がマスクを着用しているか確認する。**（会場内マスク着用を義務）**
- ⑦ 参加者が距離をおいて並べるように目印の設置等を行う。
- ⑧ 受付場所での書面の記入や現金の授受等を避ける。
- ⑨ 受付を行うスタッフには、マスクを着用させる。
- ⑩ 人が対面する場所は、三つの密を避けるよう配慮する。

【7】手洗い場所・洗面所（トイレ）

- ① 手洗い場には石鹸（ポンプ型）を用意する。
- ② 「手洗いは30秒以上」等の掲示をする。
- ③ 参加者にマイタオルの持参を求める。

【8】競技エリア周辺

- ① タオル入れはこまめに消毒する。
- ② ベンチの間隔を1m以上あける。
- ③ 卓球台1台ごとに消毒液を設置する。

【9】観客席

- ① 観客席は県単位に区切る。
- ② 隣とは2席以上間隔をあける。
- ③ 使用後は、各県・チーム・個人で消毒を行う。

【10】練習会場

- ① 練習会場内、1競技エリア内ともに、1チーム4名までとする。
- ② **練習会場使用タイムテーブルに沿って練習を行う。**

【11】売店

- ① 出店、物販は行わない。出店要請があった場合は主管県と九卓連で協議する。
- ② 金銭は取り扱わない。

【12】入場制限

- ① 無観客試合とする。

- ② 1チーム入場可能数は、監督・選手の他、は主管県で決める。
- ③ チーム関係来場者の「健康状態申告書」提出も必須とする。
- ④ 入館許可証としてリストバンドを配布する。「健康状態申告書」提出された選手・監督・コーチのみが入館できる。毎日違う色のリストバンドを配布する。

【13】大会運営役員

- ① 地元役員は当日の検温の実施と健康状態申告書【資料3】の提出を求める。
- ② 地元役員の協力人数は必要最小限とする。 ※主管県で調整する。
 - ・ 審 判：最小必要人数
 - ・ 総 務：最小必要人数
 - ・ 会 場：最小必要人数
 - ・ 進行・式典：最小必要人数
 - ・ 記 録：最小必要人数
 - ・ オ ー ダ ー：最小必要人数
- ③ 新型コロナウイルス感染症が重症化しやすい基礎疾患等のある地元役員の参加は配慮する。

【14】審判

- ① 審判は、マスク、手袋（主管県で準備する審判員）を着用する。
- ② 1マッチ終了後、競技エリア内の消毒を行う。
タオル置き場・卓球台（消毒方法は主管県で確認）

【15】監督会議

- ① 監督会議は、最短時間で行う。（必要な大会の場合）

【16】オーダー交換

- ① オーダー交換は3密を避けて行う。

【17】進行・式典

- ① 開始式、表彰式は簡素化する。（観客席での参加も考慮する）
 - (1) ソーシャルディスタンスを保つ。
 - (2) プレゼンター、受賞者以外は、マスクを着用する。
 - (3) 最小限の参加者で行う。
- ② 試合前の入場行進は行わない。

【18】報道

- ① 大会開始までの期間の健康観察行動記録【資料2】を毎日チェックする。
（健康観察行動記録【資料2】は自己管理とする）
- ② 大会当日は、入館時に検温の実施と健康状態申告書【資料3】の提出を義務付ける。
- ③ マスクを着用する。
- ④ コートサイドでの撮影の際は、ミニサイズの椅子を各自で持参すること。

【資料1】

関係者 各位

＜ 九州卓球連盟主催大会参加にあたっての留意事項 ＞

九州卓球連盟

※本大会への参加にあたって、以下の項目について遵守願います。

1. 大会開始までの期間、健康観察行動記録を毎日チェックする。
 - ◇ 健康観察行動記録は自己管理とする。【資料2】
2. 以下に該当する方は、参加をお見合わせ下さい。
 - ◇ 体調がよくない場合（例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）。
 - ◇ 同居家族や身近な知人に新型コロナウイルス感染が疑われる方がいる場合。
 - ◇ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合。
3. 各自マスクを持参して下さい。
 - ◇ 競技中以外はマスクを着用すること
4. こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施する。
5. 他の参加者、役員、スタッフ等との距離の確保に努める。
 - ◇できるだけ2m以上（最低1m以上）。
6. 大きな声での会話、応援等は厳禁とする。
7. 新型コロナウイルス接触感染確認アプリ（COCOA）インストールを推奨する。
8. 大会期間中に感染の疑いがある場合は「地元相談窓口」「主催者」に連絡すること。
 - ※ 宿泊滞在中は、宿泊先の取決め対応に従う。
9. 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、速やかに主催者への報告と、保健所に対しては濃厚接触者の有無等について報告すること。

以上